



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 昭栄薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3537 URL <https://www.shoei-yakuvin.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 佐一郎
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役財務本部長(氏名) 成瀬 幸次 (TEL) 06-6262-2707
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,279	7.4	391	△21.3	550	△13.7	365	△16.5
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期		18,890	11.4	497	32.0	637	25.8	437
		454百万円(△46.3%)		2025年3月期第3四半期		846百万円(2.1%)		
		1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益				
		円 銭		円 銭				
2026年3月期第3四半期		106.86		—				
2025年3月期第3四半期		128.46		—				

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	19,255	9,280	48.2
	17,098	8,935	52.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 9,280百万円 2025年3月期 8,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	39.00	39.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	39.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
	24,464	△2.2	405	△27.5	594	△21.5	417	△20.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	3,579,105株	2025年3月期	3,579,105株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	154,732株	2025年3月期	168,232株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	3,417,623株	2025年3月期 3Q	3,406,374株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の通商政策による影響や国際情勢の不安定感の高まり、資源価格の高騰、物価上昇によるインフレ懸念、為替相場の変動など、先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの事業とかかわりの深い産業用界面活性剤は、生産量・販売量とも前年を若干下回りました。

こうした中、当社グループにおいては、対面による商談やオンラインによるWeb商談を通じて、化学品事業における既存得意先への拡販・拡充、環境ソリューションビジネスの提案、新興国化学品の販売拡大に取組んでまいりました。また仕入・販売価格に影響を及ぼす天然油脂（パーム油）相場価格は前年の高値から下落しましたが反転し、販売価格は比較的高値水準で推移しました。

ただ、販売費及び一般管理費が当連結会計年度から、株主優待制度の基準日を3月末日から9月末日に変更した影響等により、前年同期比で増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は20,279,382千円（前年同四半期比7.4%増）、営業利益は391,513千円（前年同四半期比21.3%減）、経常利益は550,664千円（前年同四半期比13.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は365,212千円（前年同四半期比16.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は外部顧客への売上高を表示し、セグメント損益は四半期連結損益計算書における営業損益（営業利益又は営業損失）をベースとしております。また、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用130,814千円（前年同四半期比6.1%増）があります。

① 化学品事業

化学品事業におきましては、国内外の景気が底堅く推移し、自動車関連や繊維油剤関連の主要得意先からの受注（数量）が堅調となりました。また、販売価格に影響を及ぼす天然油脂相場価格は前年の高値から下落しましたが反転し、販売価格は比較的高値水準で推移しました。

この結果、化学品事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は18,728,192千円（前年同四半期比9.1%増）、セグメント利益は477,487千円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

② 日用品事業

日用品事業におきましては、当事業が取扱う掃除用関連商品や生活日用品（洗濯槽クリーナーや用途別脱臭剤等）の一部定番商品や忌避剤等の季節性商品の売行きが堅調となりましたが、全体の売行きは物価の上昇や買い控え等の影響により伸び悩み、厳しい事業環境が続きました。

この結果、日用品事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は581,179千円（前年同四半期比10.9%減）、セグメント利益は48,253千円（前年同四半期比38.5%減）となりました。

③ 土木建設資材事業

土木建設資材事業におきましては、一部建材商品で好調な商材があるものの、当事業の取扱商品とのかかわりの深い地盤改良工事やコンクリート補修補強工事は少なく、工事に使用される材料・添加剤等の販売は低調となりました。また環境関連薬剤の販売は、大型プロジェクト物件（トンネル工事）の受注が継続し、堅調に推移しましたが、前年同期と比べると若干受注（数量）が減少しました。

この結果、土木建設資材事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は970,010千円（前年同四半期比9.3%減）、セグメント損失は3,413千円（前年同四半期は18,953千円のセグメント利益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は19,255,685千円（前連結会計年度末比2,157,288千円の増加）となりました。主な要因は、売上債権が1,891,688千円、保有有価証券の時価変動等により投資有価証券が170,145千円、現金及び預金が141,148千円それぞれ増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は9,975,621千円（前連結会計年度末比1,813,184千円の増加）となりました。主な要因は、短期借入金が600,000千円減少した一方で、仕入債務が2,398,811千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は9,280,063千円（前連結会計年度末比344,103千円の増加）となりました。主な要因は、利益剰余金が232,188千円、保有有価証券の時価変動等によりその他有価証券評価差額金が101,344千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年5月12日「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した数値から変更はありません。ただし、今後の業績動向などを見極め、修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,925	2,053,073
受取手形	481,426	424,813
電子記録債権	1,226,149	2,029,353
売掛金	6,459,892	7,604,990
商品	610,621	608,711
その他	136,943	108,950
貸倒引当金	△533	△671
流動資産合計	10,826,424	12,829,221
固定資産		
有形固定資産	159,007	150,549
無形固定資産	1,372	4,147
投資その他の資産		
投資有価証券	5,575,689	5,745,834
敷金及び保証金	358,653	363,064
繰延税金資産	618	881
その他	183,044	168,323
貸倒引当金	△6,413	△6,336
投資その他の資産合計	6,111,591	6,271,766
固定資産合計	6,271,972	6,426,463
資産合計	17,098,397	19,255,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	659,023	465,308
電子記録債務	-	523,498
買掛金	5,011,001	7,080,028
短期借入金	600,000	-
未払法人税等	113,465	53,148
賞与引当金	89,798	57,622
株主優待引当金	27,640	16,460
その他	97,477	156,367
流動負債合計	6,598,406	8,352,435
固定負債		
退職給付に係る負債	45,309	31,485
長期未払金	48,840	48,156
繰延税金負債	1,438,511	1,512,073
その他	31,369	31,471
固定負債合計	1,564,030	1,623,186
負債合計	8,162,437	9,975,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	248,169	248,169
資本剰余金	177,460	186,798
利益剰余金	5,064,152	5,296,341
自己株式	△160,877	△147,967
株主資本合計	5,328,904	5,583,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,310,510	3,411,854
為替換算調整勘定	296,545	284,867
その他の包括利益累計額合計	3,607,055	3,696,722
純資産合計	8,935,960	9,280,063
負債純資産合計	17,098,397	19,255,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	18,890,451	20,279,382
売上原価	17,279,801	18,638,346
売上総利益	1,610,649	1,641,035
販売費及び一般管理費	1,113,388	1,249,522
営業利益	497,260	391,513
営業外収益		
受取利息	7,430	9,088
受取配当金	88,769	95,389
為替差益	22,746	27,525
不動産賃貸料	16,611	16,611
その他	11,484	18,332
営業外収益合計	147,041	166,946
営業外費用		
支払利息	174	84
不動産賃貸原価	6,234	6,272
その他	89	1,438
営業外費用合計	6,498	7,795
経常利益	637,804	550,664
税金等調整前四半期純利益	637,804	550,664
法人税、住民税及び事業税	153,020	158,692
法人税等調整額	47,201	26,760
法人税等合計	200,222	185,452
四半期純利益	437,582	365,212
親会社株主に帰属する四半期純利益	437,582	365,212

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	437,582	365,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370,873	101,344
為替換算調整勘定	38,530	△11,677
その他の包括利益合計	409,404	89,667
四半期包括利益	846,986	454,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	846,986	454,879

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資 材事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	17,168,436	652,069	1,069,944	18,890,451		18,890,451
外部顧客への売上高	17,168,436	652,069	1,069,944	18,890,451	—	18,890,451
セグメント間の内部売上高又は振 替高	2,649	—	—	2,649	△2,649	—
計	17,171,085	652,069	1,069,944	18,893,100	△2,649	18,890,451
セグメント利益	523,169	78,437	18,953	620,561	△123,300	497,260

(注) 1. セグメント利益の調整額△123,300千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△123,300千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資 材事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	18,728,192	581,179	970,010	20,279,382		20,279,382
外部顧客への売上高	18,728,192	581,179	970,010	20,279,382	—	20,279,382
セグメント間の内部売上高又は振 替高	2,612	—	—	2,612	△2,612	—
計	18,730,804	581,179	970,010	20,281,994	△2,612	20,279,382
セグメント利益又は損失 (△)	477,487	48,253	△3,413	522,327	△130,814	391,513

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△130,814千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△130,814千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	9,532千円	9,879千円

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。